

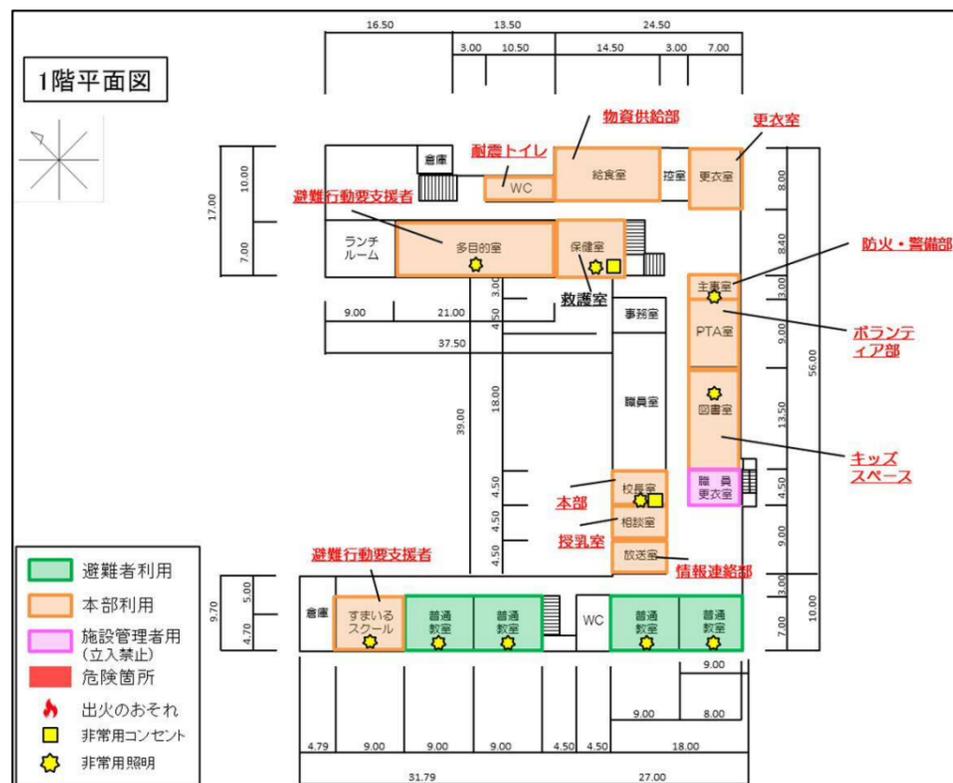
1. 目的

区内の区民避難所全52施設の「避難所運営マニュアル」について、専門アドバイザー派遣による現地確認を行い、要配慮者、女性・子ども、ペット対策等の課題を反映することにより、開設の流れ、施設利用、運営ルール等の内容のレベルアップを図り、避難所運営体制を充実・強化する。

2. 現状

- 区民避難所での専門アドバイザーによる現地確認を全52施設のうち46施設で実施。
(平成30年11月30日時点)
- 現地確認に際しては、現在のマニュアルにおける施設利用計画を現地で確認した上で、避難所連絡会議にアドバイスするとともに意見交換を実施。
- 現地確認が終了した避難所毎に、マニュアル本文や施設利用計画への反映作業に着手。

（施設利用の配置平面図（案））



3. 避難所運営マニュアル【標準版】（案）

★ 主な追加項目

I はじめに

1. 本マニュアルの使用にあたって
2. 用語の説明

II 平常時の対応

1. 避難所連絡会議
 - ①目的
 - ②構成員
 - ③避難所連絡会議の議長選出方法及び任期
 - ④避難所連絡会議の開催
 - ⑤主な検討内容
 - ⑥活動内容
2. 避難所運営会議
 - ①避難所運営会議の設置
 - ②構成員
 - ③組織図
 - ④組織名簿
 - ⑤議事内容
 - ⑥活動内容
 - ⑦避難所運営の原則
 - ⑧避難所運営の基本ルール
 - ⑨避難所施設内の各諸室等の利用管理割り当て一覧

★⑩配置平面図

⑪避難誘導

3. 開設・運営の流れ

III 災害直後から区民避難所開設までの対応

1. 方針
2. 実施内容
 - ①区民避難所の開錠
 - ②避難者の安全確保
 - ③区民避難所の安全点検
 - ④区民避難所まわりの安全点検
 - ⑤区民避難所が使用不可な場合
 - ⑥避難スペースの決定
 - ⑦トイレの設置
 - ★⑧要配慮者避難への対応
 - ★⑨女性避難者への配慮
 - ★⑩子どもたちへの対応
 - ★⑪ペットに関する対応
 - ⑫避難所環境の整備
 - ⑬受付の設置
 - ⑭避難者の受け入れ
 - ★⑮避難所以外で避難する人への対応
 - ⑯災害対策本部に対する状況報告

★IV とりまとめ様式集 (情報の収集・集計ができる書式)

★V 資料編 (すぐに使用できる、掲示物)

4. 今後のスケジュール

- 平成31年3月以降、避難所連絡会議に対し更新マニュアル案提示。今後の避難所訓練等を通じ、周知・啓発していく。
- 区ホームページで標準的な避難所運営マニュアルを掲載予定。

防災対策について（防災ハンドブックおよび防災地図の改定）

1. 目的

「防災ハンドブック」および「防災地図」を改定し、区民に対し最新の情報や課題を反映した防災知識を普及するとともに、防災意識を啓発する。

2. 防災ハンドブック

(1) テーマ

- ✓ 発災時に命を守る
- ✓ 避難生活を生き延びる

ことができるようにする

(2) 主な変更点

- ・区民が手にとりやすいよう、規格を変更（A5サイズ、96ページ）
- ・近年の災害における課題の反映（女性・要配慮者への配慮、ペット・トイレなど）
- ・在宅避難のすすめと、可能にするための備え
- ・親しみやすいデザインに変更



表紙



総合危険度	ランク	1	2	3	4	5
建物倒壊危険度	ランク	1	2	3	4	5
火災危険度	ランク	1	2	3	4	5
災害時活動制限度	ランク	1	2	3	4	5

ページイメージ

(3) 目次（案）

防災における3つの力
品川区の被害想定

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1章 地震発生！そのときどうする？ | 4章 身につけよう |
| (1) 大きな揺れを感じたら | (1) 救護の方法は |
| (2) 火災のときは | (2) 消火の方法は |
| (3) 津波のときは | 5章 その他の災害、そのときどうする？ |
| 2章 知ろう、決めよう | (1) 大雨が降りそう・降ってきたら |
| (1) 地域の危険を知ろう | (2) その他の災害が起こったら |
| (2) 家族で決めておこう | 6章 活用しよう |
| 3章 備えておこう | (1) 区の取り組み |
| (1) 命を守るために | (2) その他の関係機関 |
| (2) 在宅避難のために | |
| (3) 避難所での生活は | |

3. 防災地図

(1) 主な変更点

- ・「震災時火災における避難場所等の指定(第8回)」(東京都)の反映
- ・「地震に関する地域危険度測定調査(第8回)」(東京都)の反映
- ・「多摩川の洪水浸水想定区域」(国)や「高潮浸水想定区域図」(東京都)の反映
- ・「目黒川、立会川の氾濫」(区)や「津波による浸水」(区)の反映

(2) 掲載内容

- ・品川区防災地図（表面）
- ・ハザードマップ（裏面）
 - ①浸水予想ハザードマップ（目黒川・立会川・多摩川・高潮・土砂災害）
 - ②津波ハザードマップ（品川浦・立会川）
 - ③地域危険度

4. 今後のスケジュール

「防災ハンドブック」および「防災地図」をセットにして、平成31年5月中旬から6月中旬にかけて、区内約22万世帯へ全戸配布を予定